

シニアモバイルシステムコンサルタント（SMC）第33期認定研修
プログラム
2024年9月6日(金)
(機械振興会館地下3階研修- 2)

スケジュール(受付:9:00)		講師予定
09:30～09:35	オリエンテーション	MCPC事務局
09:35～9:45	主催者ご挨拶	MCPC人材育成委員会 SMC推進WG 主査 酒井 五雄氏
	SMCプログラムの概要と認定研修の狙い	
9:45～11:15	IoTシステム構築	早稲田大学 スマートエスイー事務局長 MCPC最高技術顧問、博士(情報学) 岡崎 正一氏
	「IoTシステム構築プロセス」	
11:15～11:30	休憩/小論文試験 オリエンテーション	
11:30～12:00	小論文試験 30分	
12:00～12:45	昼食休憩（弁当） 昼食は弁当を支給します。	
12:45～13:45	IoT演習/デモ	アリオン株式会社 スーパーバイザー BQE 酒井五雄氏
	Arduino UnoによるIoTプロトタイピングののデモをおこないます。座学および講師の実操作をプロジェクトで投射するデモンストレーションになります。	
13:45～14:15	休憩	
14:15～15:00	講演Ⅰ 先進技術紹介	特定非営利活動法人 サーキットネットワーク 理事長 梶田 栄氏
	「見えないものを見る、それがセンサー-近未来を予測するセンサシステム-」 センサーは昔から生活の安全・安心のために環境の変化を知るために発見・発明されてきたデバイスである。環境の変化を知るためには物理量（示量性と示強性）の変化を知ることから始まり、近年では化学的変化や生物を利用して環境の変化を知る研究が進んでいる。加えてコンピュータや通信技術の進歩のお陰で従来では技術的に困難であった微細な変化を知ることも可能となってきた。これらを踏まえてセンサーの原理から最新動向までを解説します。	
15:00～15:15	休憩	
15:15～16:00	講演Ⅱ 先進事例紹介	株式会社MAZIN 取締役 博士(工学) 内山 祐介氏
	「製造現場へのAI技術の適用事例」 製造現場へのAI技術の適用事例として、金属製品を生産する切削加工と、樹脂製品を生産する射出成形に対するAI技術の適用事例を紹介する。 切削加工への適用事例では、切削工具に生じる摩耗や欠損といった異常をリアルタイムで検知するためのAIシステムを取り扱う。 射出成形への適用事例では、金型に設置した圧力センサデータを使用した、成形不良検知と品質安定化を行うためのAIシステムについて説明します。	
16:00～16:15	休憩	
16:15～17:00	講演Ⅲ	総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課長 小川 裕之氏
	「5Gの最新動向と移動体通信政策について」 5G(第5世代)では、高速、低遅延、同時接続性の飛躍的な改善が実現し、自動運転化の促進、IoT導入など新しいサービスや産業の創生が期待されます。 5Gの世界で我々の生活や我が国の情報化施策がどのように変わるかについて解説します。	
17:15～18:15	ネットワーキング・レセプション（名刺交換、SMC間での親睦、情報交換など）【参加自由】	